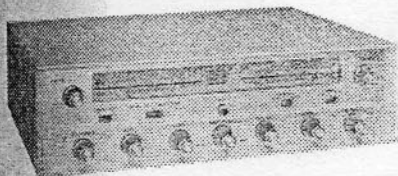


国内新製品紹介

パイオニア・ステレオマスター “SM-2300”

19球+6石というステレオ・アンプで、終段は6BQ5 PPの2チャンネルである。出力は最大17+17W、無歪15+15W、電源回路にはシリコン・ダイオードの定電圧整流回路でレギュレーションのよい安定な電源となっている。また本機にはパイオニア独特のバテント回路が採用されている。つまり、モード・ブレンド回路は一つのつまみをまわしてゆくと、ステレオの左右の音源は次第に中央に近づきモノフォニックになり、さらにまわしてゆけば左右が逆に入れかわるといふ、プレゼンス・コントロールとモード切替を一つのつまみでやることができるものである。また、パワー・アンプの位相反転回路にもバテントものを使っている。主な規格を列記すると、受信帯域はMW535~1605kc, SW 3.5~12Mc, FM 80~103Mc。入力端子と出力15Wに要する入力(1kc)はMAG3.4mV, Mic 4mV, Xtal 38mV, Tape (play) 160mV, AUX 160mVとなっている。SNはMAG 50dB, AUX 65dB以上。イコライザーはNF型, RIAAカーブ、トーン・コントロールはCR型両チャンネル連動(50c/sで+15dB~-13dB, 10kcで+14dB~-20dB)、フィルターはスクラッチ7kcで-20dB, ホイッスル10kcで-30dB, ランブル50c/sで-8dBである。出力端子は4, 8, 16Ω。周波数特性は20~50,000c/s(±1dB)、消費電力は160W, 外形寸法は幅470×高さ140×奥行335mmで、重量は16kgである。現金正価は¥42,000。

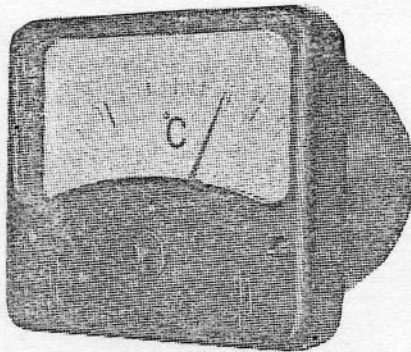


(東京都文京区音羽町 6-5)
Tel: 941-6166
福音電機 KK

電子計器の自動温度調節計

フォト・トランジスターを使いオン・オフ自動温度調節を行うものである。最近生産工程のオートメーション化により、あらゆる現象の自動計測が必要になり特に温度の自動調節が重要視されるようになったが、その需要に応えるために作られたもので、無接点メーター・リレー方式であるため、接点圧力は不要で、接点機構の反跳焼損、落着などもなく安定な動作を行うことができる。フォト・トランジスターより取出した出力をトランジスター(2個)により増幅するもので、プラスチック成形加工機、熱処理炉、パン焼器、メッキ槽、電気加熱炉などその用途はきわめて広い。規格は指示精度は1.5級と2.5級の2種がある。リレー接点は切換回路1回路(AC 100V 0.3A, DC 25V 0.3A)。

温度制御精度 ±0.6% 以下、離離動作精度全目盛の ±0.6% 以下、動作点の設定は全目盛の任意の位置。消費電力は約1W、冷接点箱内は特殊バイメタルによるものである。標準目盛は0~200°C, 0~400°C, 0~600°C, 0~800°C, 0~1200°C, 0~1600°C などがある。使用時の周囲温度は -10°C~+55°C。定価は ¥14,500。

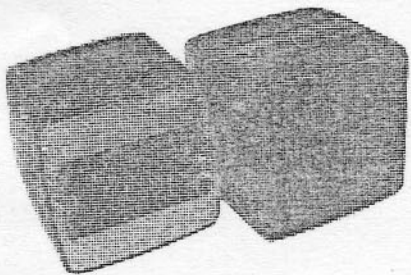


(東京都葛飾区下小松町 1684)
Tel: 651-6024
KK 電子計器製作所

ラックスの OTP “OY シリーズ”

新しい捲線構造(特許出願中)によりf特性、z特性の高域帯域外特性にあげれなく、また小型にもかかわらず低域の無歪出力が非常に大である。このシリーズには下記の12種があり、いちいち規格をのせる紙面がないので、簡単に表だけでご紹介しておこう。

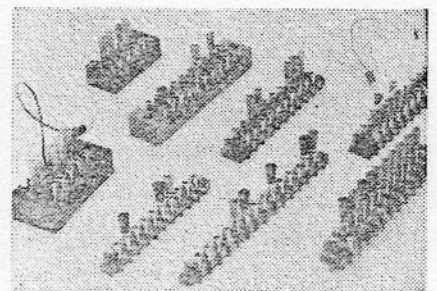
(型番)	(一次側)	(用途)	(定価)
OY 36-2.5	2.5kΩ	6CA7, 6BG8	¥ 6900
OY 14-3.5	3.5kΩ	2A3, 6GA4	¥ 3150
OY 15-3.5	"	6CA7, 6BB8(三)	¥ 4500
OY 36-3.5	"	6CA7, 6BB8	¥ 6900
OY 14-5	5kΩ	2A3, 6GA4	¥ 3150
OY 15-5	"	6CA7, 6BB8(三)	¥ 4500
OY 36-5	"	6CA7, 6BB8	¥ 6900
OY 15-6.6	6.6kΩ	6CA7, 6L6	¥ 4500
OY 14-8	8kΩ	6V3, 6AQ5	¥ 3150
OY 15-8	"	" "	¥ 4500
OY 36-8	"	6CA7, 6BB8	¥ 6900
OY14-10	10kΩ	6BQ5, 6F8 (三)	¥ 3150



(大阪市西成区長崎通 2-22)
鉛水電機工業 KK

佐藤のバナナ・プラグ挿入型 モールド端子

従来のモールド端子台のビスの代りに丸型または六角型の挽物金具を加工し、プラグ受口とし、プラグの着脱を可能としたもので、ビス代りに役立たせてある。端子の種類と形式はA型, B型, D型, DM型, H型, E型, K-5型, AM-1型, AM-2型, 高級型などがある。バナナ・プラグは専用プラグが理想的ではあるが、一般のプラグも使うことができる。



(東京都渋谷区恵比寿通 1-32)
佐藤部品電気 KK

DX アンテナの垂直取付 金具とステー

難視地域の解消を目的としたTV第二次チャンネル・プランによってVHF局の垂直偏波方式が発表され、北海道小樽や広島などですでに使われているが、これによりアンテナの取付角度もいろいろと変化するわけで、その垂直偏波対策として発売されたのが、この取付金具と垂直用Yステーである。特徴はアンテナの角度を自由に变化させることができる。誰でも簡単に組立てられる。各種の水平偏波用アンテナをそのまま使用できる。Yステーには減衰を防止するためプラスチック・パイプが使用されている等である。垂直取付金具 VH-1 一式が ¥75、垂直用 Yステー VY-2 一式が ¥280 である。



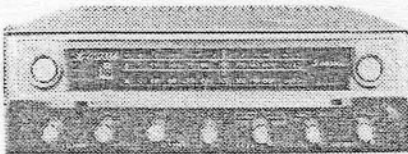
(神戸市兵庫区入江通 6-1)
関西テレビ工業 KK

山水のステレオ・アンプ

“SM-17”

SW. AM-AM チューナー付きの総合アンプである。使用真空管は 6BE6×2, 6BA6×2, 6AQ3×2, 6BM8×4, 6GE12A にトランジスター 2S8-51×4, ゲルマイ 0A79×2, シリコン、ダイオード SE-05A×2, セレン整流器という内容で、出力は 6BM8 PP の 2 チャンネルで最大 10 W+10 W となっている。周波数特性は 30~70000 c/s (-1dB), 歪率 1% 以下 (出力 8 W にて), 出力インピーダンスは 8, 16, 32Ω である。フリアップの入力は PHONO (MAG と Xial), TAPE, MIC, AUX となっており、S/N 比は TAPE 端子にて 55 dB 以上、イコライザーは NF 型 PHONO (RIAA), TAPE (BTS), トーン・コントロールは CR 型 50c/s で +14~-15dB, 10kc で +10~-16dB, ラウドネス・コントロールはスイッチ切替になっている。

チューナーは第 1 チャンネルが 535~1605kc, 感度 30μV (S/N 20dB, 出力 500mW) と、3.5~10Mc の 2 バンド、第 2 チャンネルは 535~1605kc のシングル・バンドのものである。外形寸法は幅 438×高さ 134×奥行 335 (mm) で、重量は 14kg である。



(東京都杉並区和泉町 460 Tel: 328-0111)
山水電気 KK

オンキョーのラジオつき CB トランシーバー “TCR-501”

アメリカで流行している CB (シチスンス・バンド) が日本でもはじまり、すでに多数の社から発売されるようになったが、オンキョーでもごらんのようなトランシーバーを売り出した。型式検定 C 第 5114 号で、トランシーバーとして使える以外に 540~1600 kc の中波放送もきけるようになっていて、送信周波数は 27.120 Mc (±50×10⁻⁶ 以内)、または 27.088 Mc (±50×10⁻⁶ 以内) で、電波形式は A₁、変調方式はコレクター変調、占有周波数帯域幅は 5kc, 空中線電力は 0.05 W, 通話距離は市街地で約 0.8 km, 郊外で約 4 km となっている。電源は単三×6 (直列で 9V) である。外形寸法は高さ 145×幅 73×奥行 35 (mm) で、重量は電池ともて 0.5kg である。現金正価は ¥12000 であるが、これに申請手数料が ¥500 加算される。

(大阪市旭区大宮西之町 5-32)

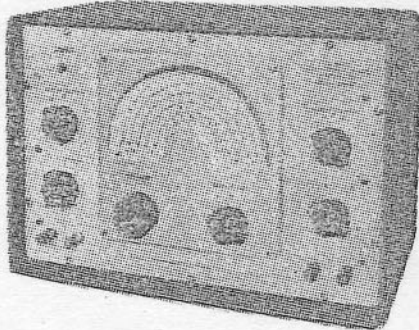
大阪音響 KK

三和の新製品 2 種

●矩形波正弦波発生器 “AG-201”

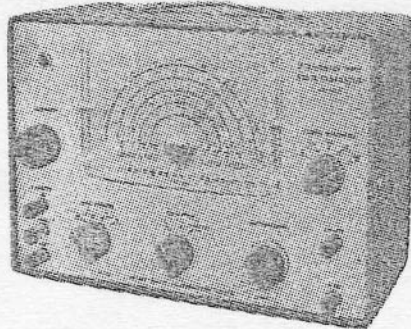
発振周波数範囲 (矩形波、正弦波とも) A バンド 20~200 c/s, B バンド 200~2000 c/s, C バンド 2~20kc, D バンド 20~200kc, E バンド 200~1000kc で、1 Mc の良好な矩形波 (立上り時間 0.1 μ sec) 正弦波を取出すことができる。本機は広帯域発振回路の採用により、従来の周波数帯域 (200kc) を 5 倍に拡大している。また、正弦波、矩形波を別々の出力端子から同時に取出すこともできる。

矩形波成型回路にはシュミット・トリガー回路を採用したので 20 c/s~1 Mc (立上り時間 0.1 μ sec) の矩形波を安定に取出すことができる。周波数誤差はスイッチ ON 後約 30 分で ±2% (1.5c/s) 以下、周波数特性は ±1.5dB 以内 (20c/s~1Mc)。使用真空管は 6CB6, 6CL6×2, 12AT7, 6AW8A, STT-900S, HR-25 で、外形寸法は幅 380×高さ 260×奥行 230 (mm) である。正価は ¥35,000。



●CR 低周波発振器 “AG-202”

低周波発振回路としてもっとも優れた性能を示すウィーン・ブリッジ回路を採用し、また非直線抵抗にはサーミスターをつけて安定性をよくしている。①正弦波 ②矩形波 ③複合波の 3 つの波形がスイッチ一つですぐ取出せるから Hi-Fi 機器はもちろん、ラジオ、テレビの実験調整にきわめて便利である。発振周波数は A バンド 20~200 c/s, B バンド 200~2000 c/s, C バンド 2~20kc, D バンド 20~200kc の 4 つのバンドに分れ、周波数誤差は ±2% (+2c/s) 以下となっている。正弦波出力は最小 5V rms (波形歪は 1% 以下)、矩形波出力は最小 10V (PP), 複合波は周波数範囲 3 kc~20 kc で出力電圧は最小 10V (P-P), 振幅比は 4:1 である。出力インピーダンスは約 1.5kΩ。使用真空管は 6AT5, 6AR5×2, 12AT7, 6X4, STT-900。外形寸法は幅 300×高さ 210×奥行 150 (mm) である。正価は ¥15,500。



(東京都千代田区神田司町 1-1)

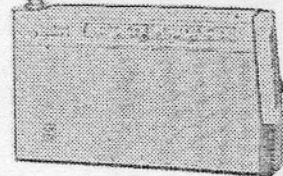
Tel: 231-0621

三和無線測器研究所

ナショナルの新製品 5 種

●7 石 2 バンド・ラジオ “T-44”

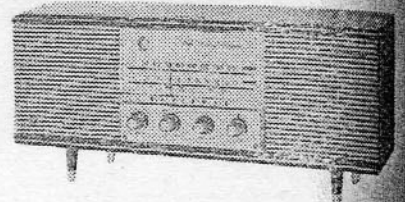
本機はファイン・チューニングつきのもので、使用トランジスターは 2SA103, 2SA101×2, 2SB173, 2SB175, 2SB172×2 にダイオード 0A7J×2, MA23 で、MW バンドは 540~1600 kc, SW バンドは 3.5~12 Mc となっている。感度は MW SW とも 100 μV/m/5 mW, 出力は無至 120 mA, 最大 200 mW である。スピーカーは 6cm 丸型を使っている。外形寸法は幅 146×高さ 83×



奥行 33mm で、重量は 520gr である。現金正価は ¥9500。

●2 バンド・ホーム・ラジオ “BM-550D”

12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5, 19A3, 12ZE8 という配列の真空管式 2 バンド・ラジオである。受信周波数は MW: 535~1605kc, SW: 3.5~12 Mc で、感度は MW SW とも 50 μV/50 mW, 電氣的出力は無至 1.6 W, 最大 2W である。使用スピーカーは 16 cm 型 2 個で大型の木製キャビネットに収められている。外形寸法は幅 640×高さ 283×奥行 224 (mm), 重量は 5 kg である。現金正価は ¥13,200。

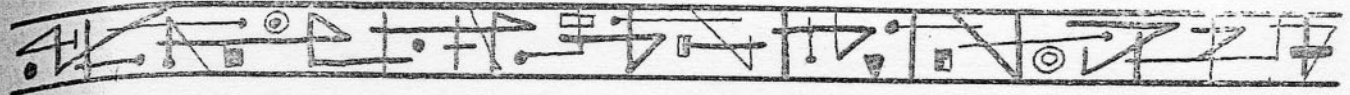


●ステレオ・アンサンブル “HE-14”

2 バンド・チューナーつきアンプ (スピーカーつき) RA-14 型と、ステレオ・プレーヤー SU-25 型を組合わせたもので、RA-14 型をもう一台そなえればステレオになるというものである。RA-14 は 535~1605 kc と 3.8~12 Mc の 2 バンドで、使用真空管は 12BE6, 12BA6, 12AU6, 30A5, 19A3, 12ZE8, 0A79 である。電氣的出力は無至 1.3 W, 最大 1.6 W で、使用スピーカーは 18 cm 型 1 個である。外形寸法は幅 408×高さ 670×奥行 325 mm で、重量は 9 kg である。

SU-25 の方はターンオーバー式セラミック PU を使ったステレオ・プレーヤーで、再生周波数は LP: 50~10000 c/s, SP: 60~6000 c/s である。出力は LP-ST: 0.15~0.4V (1000c/s)



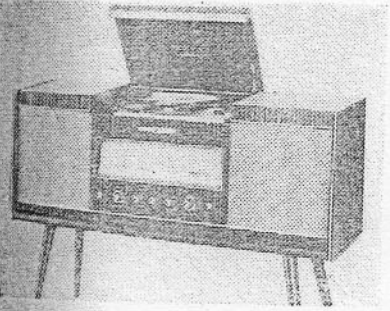


SP: 0.1~0.3V (1900c/s), 針圧 6gr である。モーターは4スピード・リムドライブ型で、回転数は $16\frac{2}{3}$, $33\frac{1}{3}$, 45, 78 r.p.m. の4スピードである。ターンテーブルは直径 17cm ゴムカバーつきである。外形寸法は幅 322×高さ110×奥行 222mm で、重量は 1.6kg である。定価は RA-14 型が ¥17,500 で、SU-25 が ¥4400 である。

●スーパーフォニック・ステレオ “HE-44”

チューナー・アンプ部 RA-44 とプレーヤー部 SU-40 を組合せたものである。RA-44 型は 2 バンド・2 チャンネルで、ch.1 は 535~1605kc と 3.75~12Mc の 2 バンド、ch.2 は 535~1605kc の 2 バンドで、IF は ch.1 が 455kc, ch.2 が 475kc である。使用真空管は 6BE6×2, 6BA6×2, 12AT7×2, 6BM3×2, 6Z6E のほか 0A79×2, SP-1×2 となっている。出力は無歪 2.5W+2.5W, 最大 4W+4W, 周波数特性は 50~15,000c/s, S/N 比 -50dB, クロストーク -35dB。音のひろがりやを自由に調整できるようにスプレッド・コントロールもついている。またリバーブ装置もついている音の深みを増している。残響時間は最大 2.5sec である。スピーカーは 20cm PDS (DC コーン 8P-W3 型) 2 個を使い、インピーダンスは 8Ω, 消費電力は 70VA, 外形寸法は幅 1064×高さ 760×奥行 356 (mm) で、重量は 21kg である。

プレーヤー部 “SU-40” は、セラミック型ターンオーバー PU を使った、 $16\frac{2}{3}$, $33\frac{1}{3}$, 45, 78 r.p.m. の 4 スピード型である。ターンテーブルは直径 18cm, PU の出力電圧は 0.2V (1MΩ 負荷 1kc 50mm/秒)。針圧は 6gr である。現金正価は RA-44 型が ¥43,800 SU-40 型が ¥5,000 である

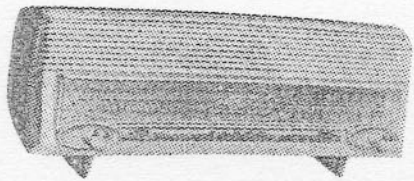


(大阪府北河内郡門真町) 松下電器産業・ラジオ事業部

三洋の新製品 4 種

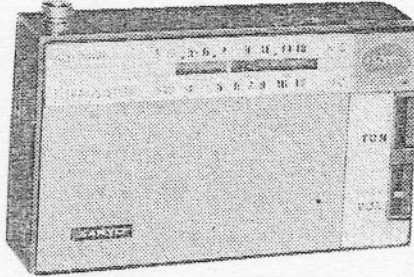
●6石2バンド・ホーム・ラジオ “6S-T27”

これからのラジオはコードレスで... というのでホーム・ラジオもトランジスター化されてどこへでも手軽に持ってゆける必要がある。受信周波数帯は 540~1600kc, 3.8~12Mc の 2 バンドで、感度は中波が $110\mu V/m$ 10mW, 短波が $63\mu V/m$ 10mW である。電気的出力は最大で 400mW, 無歪で 270mW 電源は単一×4 の 6V, スピーカーは 9.5cm P.D 型である。音質を 2 段に切替えるトーン・スイッチもついている。外形寸法は幅 358×高さ 116×奥行 164mm で、重量は 430gr である。現金正価は ¥7,750



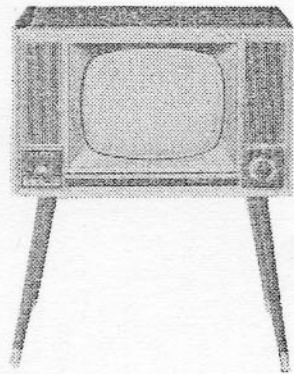
●8石2バンド・ポータブル “8S-P15”

これは超高速度のポータブル・ラジオで、受信周波数は 535~1605kc と 3.9~12Mc, 感度は BC が $446\mu V/m$, SW が $250\mu V/m$ である。回路的な特徴は IF モジュールを使っていることである。また短波の同調のとりやすいように拡大鏡つきファイン・チューニングがつき、すべての操作が片手でできるワン・ハンド・コントロール・システムとなっている。電気的出力は無歪 150mW, 最大 250mW, 使用電池は単三×4 の 6V, スピーカーは 6.5cm, P.D 型。外形寸法は幅 152×高さ 87×奥行 43(mm) で、重量は 430gr。現金正価は ¥10,500



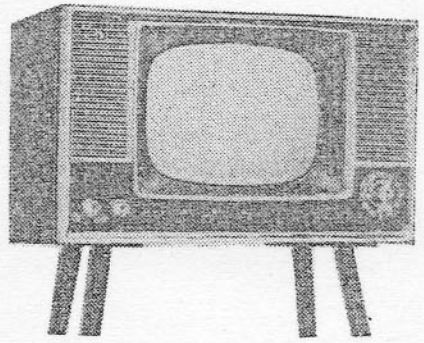
●超遠距離用 14 型受像機 “14-N1”

同社のいうスピーカー U ライン・シリーズをコスト・ダウンしたもので、14×11cm の長楕円型スピーカーが 2 個前面の左右に取付けられている。キャビは特殊ハード・ボードにポリウレタンという合成樹脂による塗装を施したものである。出力は 2W (歪率 10%にて), ブラウン管は 36cm 角型 90° 偏肉メタルバックのものである。外形寸法は幅 590×高さ 361×奥行 340mm で、重量は 18kg である。現金正価は ¥50,000



●電子同調テレビ “14-F200”

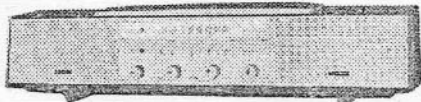
これも 2 スピーカーの U ライン型であるが、シリコン・ダイオードによる AFT (自動微調整) 装置がついていて、電源電圧の変化、温度、湿度の変化などの悪条件も自動的に補正して最良の状態に音と画面を楽しむことができる。音声出力は 2.0W (歪率 10%), 使用スピーカーは 11×25cm と 10×15cm が左右に取付けられている。外形寸法は幅 610×奥行 400×高さ 400 (mm) で、重量は 24kg である。現金正価は ¥56,000



(大阪府守口市京阪本通 2-18) 三洋電機 K.K.

リンカーンのオールウェーブ・ラジオ “5M-W6”

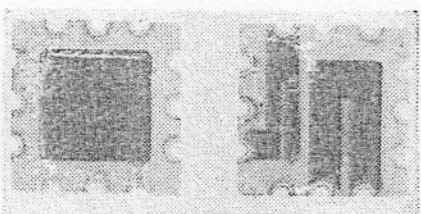
洋室、和室にもマッチする近代的なデザインのケースに収められた 2 バンド 2 スピーカー・ラジオである。2 バンドなので BC バンドと 3.8~12Mc が受信でき、左右にスピーカー (15×10cm 楕円パーマネント・スピーカー) 2 個がついていてステレオ的な効果を出せる。真空管は 6BE6, 6BD6, 6BV6, 6AR5, 5MK9, 出力 1W 消費電力 50 VA, 重量 4kg, 寸法 644mm×170mm×160mm



(東京都品川区西大崎 1 丁目 3-7) TEL(491) 6892・9380・4755) リンカーン電機株式会社

エルナーのマイクロ・モジュール用コンデンサーと抵抗

当製品は RCA 標準寸法によるマイクロモジュール用のコンデンサ(C)と抵抗(R)を一枚のウェハーの中に組込んだものである。コンデンサーとしては固体タンタル・コンデンサーを抵抗は高温焼付無機質抵抗を用いているので極めて安定した信頼度の高い製品である。コンデンサーは 0.01μF~10μF, 抵抗は 500Ω~250kΩ, また一枚のウェハーの中へコンデンサーを 1 回路、抵抗を 2 回路組込むことができる。



(神奈川県横浜市直営 2502) TEL: 横浜 (6) 8176~8) K.K. 三光社製作所

大嶽電機のチョークホーマー

いわゆるトランス・モジュールともいうべきもので、パワー・トランスとチョーク・コイルがモジュールされているものである。すなわち一つの鉄芯にトランス・コイルとチョーク・コイルが捲かれている。従来の常識では直流電流